

平成30年度 男女共同参画施策の概要

基本方針Ⅰ あらゆる分野で女性が活躍できる社会づくり

主要課題1 女性の職業生活における活躍を推進するための支援【推進計画】

(1)多様な就業ニーズを踏まえた雇用環境等の整備促進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
働き輝く！とくしまづくり応援事業	労働雇用戦略課	働きやすい職場環境の整備とワーク・ライフ・バランスの実現を促進するため、「働く女性応援ネットワーク会議」及び「テレワーク活用ネットワーク会議」により、課題解決に向けた支援を実施する。	766
労働者サポート事業	労働雇用戦略課	労働問題全般について相談に応じるとともに、法改正及び現在の社会情勢に対応した労働関連の取組に関する知識の向上を図るため、周知・啓発のための広報の実施及びセミナーを開催する。	587

(2)女性のキャリアアップや復職・再就職に対する支援

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
「とくしまフューチャーアカデミー」創設事業	男女参画・人権課	経済分野や行政分野における政策・方針決定過程への女性・若者の参画拡大を図るため、産学民官が連携した人材育成機能を備えた実践の場をときわプラザに創設し、女性活躍の質の向上をすそ野拡大を図る。	3,000
女性の「はたらく力」ステップアップ事業	労働雇用戦略課	女性の活躍を促進するため、再就職を希望する女性に対し、基礎講習と職業体験を組み合わせた講座を実施するとともに、商工団体と連携した就職支援を行う。	1,000
ウーマンビジネススクール推進事業	産業人材育成センター	管理職等をを目指す女性を支援するため、県内大学と連携し、実践的なビジネススキルや幅広い知識について、働きながら学べる「ウーマンビジネススクール」を開講する。	1,500
民間を活用した委託訓練事業	産業人材育成センター	職業能力の開発を必要とする求職者に対し、介護福祉士科、介護実務者研修科、介護初任者研修科、医療事務科、IT技能科、テレオペレータ科、事務科、造園科、左官技能科等の訓練を実施し、再就職の促進を図る。	360,064

(3) 女性の起業・創業への支援

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
①～③女性の創業ステップアップ支援事業	企業支援課	女性の起業に必要な経営、財務、販路開拓、人材育成などの知識が身に付く「女性起業塾」（初級編、中級編）開催するとともに、県内各地で「女性起業家サテライトセミナー」を開催や起業に係る相談対応の実施、高度な相談は専門家を派遣することにより、起業や経営に関する課題解決を支援する。	女性の創業ステップアップ支援事業 2,500
中小企業振興資金貸付金	商工政策課	創業時の事業資金に対応する「創業者無担保資金」制度において、金利、保証料の貸付条件を優遇する。	中小企業振興資金貸付金 45,000

(4) テレワークの普及拡大など、多様で新しい働き方の創出

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業	労働雇用戦略課	県内のテレワークの普及を促進するため、企業のテレワーク導入に係る相談体制整備及び研修の実施、業務の切り出し提案等を行うとともに、テレワーカー及びアドバイザー、コーディネーターの養成研修を実施する。	24,000

(5) 女性の参画が少ない分野での活躍促進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
理系女子応援講座（フレアキャンパス講座）	男女参画・人権課	女子中学生とその保護者を対象に、女性の職業生活における活躍促進に向けて、女性の進出の少ない理工系分野における女性参画を加速させるため、理工系分野に対する興味、関心や理解を向上させる講座を開催する。	3,212の内数
働く、学ぶ、暮らすを応援！定住外国人活躍総合支援事業	労働雇用戦略課	定住外国人の就労や社会参加を支援するため、就労に必要なとなる日本語や、知識・技能習得のための講座を開催する。	1,000
女性が変わる未来の農山漁村づくり事業	経営推進課	女性農業者の活躍を促進するため、農山漁村における男女共同参画に関する啓発活動や女性農業者を対象に生産技術や経営のスキルアップに向けた研修会を開催するとともに、女性が取り組む新しい農業ビジネスへのチャレンジを支援する。	2,000
林業の担い手の育成及び確保	林業戦略課	女性を始め若者等の新たな担い手を育成・確保するため、林業現場で即戦力となる人材を養成する「とくしま林業アカデミー」の運営や、女性も働きやすい環境作り及び女性参入を促す交流会等の開催など林業就業者の裾野を広げる取組を支援する。	88,725
漁業人材確保・育成事業	水産振興課	漁村女性の資質向上かつ女性リーダーの育成を図るため、各種団体等が実施する研修会等、自主的な活動を支援する。	500
進化する「新3K・建設産業」創生事業	建設管理課	建設産業における担い手の確保・育成や生産性向上を図るため、小中学生及び女性に対し、建設産業の魅力を発信するとともに、資格の取得やICT施工の導入を推進する講習会、IoT活用に向けた現場管理の検証等を実施する。	5,000

(6)女性の活躍状況の「見える化」の推進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
男女共同参画推進団体、個人等への表彰制度	男女参画・人権課	男女共同参画社会づくりに対する県民の一層の理解と関心を高め、男女共同参画社会の形成を促進するため、「男女共同参画立県とくしまの実現」に向けて功績のあった個人、団体等を表彰し、その功績を讃える。	71
子育て応援推進費（うち「とくしま子育て大賞」）	次世代育成・青少年課	県内の「イクメン・カジダン」、子育て支援に取り組む「企業・団体」や子育て支援活動に熱心な「シニア団体」を「とくしま子育て大賞」として表彰し、その活動を広く紹介することにより、社会全体で子育てを応援する気運の醸成と環境づくりを推進する。	545
「働くパパママ」就業促進事業	労働雇用戦略課	女性が結婚・出産育児等にかかわらず、安心して働くことができる環境を整備するとともに、男性の育児参加を促進する。 ①「はぐくみ支援企業」の認証・表彰 ②専門知識を持つアドバイザーを事業所に派遣	554
次世代育成支援のための職場環境整備事業	労働雇用戦略課	県内の圧倒的多数を占める中小企業における一般事業主行動計画等の届け出を促進することにより、働きやすい職場環境の整備を図る。	4,656
建設業者の格付けにおける女性職員の雇用に取り組む企業評価の実施	建設管理課	格付けにおいて、女性職員の雇用・活用に積極的に取り組む建設企業を評価する。	—

主要課題2 仕事と生活の調和を図るために必要な環境の整備【推進計画】

(1)ワーク・ライフ・バランスの普及・促進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
県職員のワークライフバランスの推進	人事課	県職員のワークライフバランスの推進を図るため、「とくしま・イクボス宣言！！」を行い、管理職員の意識改革とともに、超過勤務の縮減のためのマネジメント力の向上を図る。	643
子育てパパ・ママサポート事業（うち「イクボス研修」）	次世代育成・青少年課	子育てしやすい職場環境づくりを推進するため、企業・団体の経営者や管理職等を対象に「イクボス研修」を開催し、部下のワーク・ライフ・バランス（育児と仕事の両立など）を応援できるよう意識改革を図る。	1,000
次世代育成支援のための職場環境整備事業（再掲）	労働雇用戦略課	県内の圧倒的多数を占める中小企業における一般事業主行動計画等の届け出を促進することにより、働きやすい職場環境の整備を図る。	4,656
柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業（再掲）	労働雇用戦略課	県内のテレワークの普及を促進するため、企業のテレワーク導入に係る相談体制整備及び研修の実施、業務の切り出し提案等を行うとともに、テレワーカー及びアドバイザー、コーディネーターの養成研修を実施する。	24,000
「働くパパママ」就業促進事業（再掲）	労働雇用戦略課	女性が結婚・出産育児等にかかわらず、安心して働くことができる環境を整備するとともに、男性の育児参加を促進する。 ①「はぐくみ支援企業」の認証・表彰 ②専門知識を持つアドバイザーを事業所に派遣	554

(2)男性の家事・育児・介護等への参画促進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
男性の家庭生活における活躍の発信（ともに輝くフェスティバル）	男女参画・人権課	これまでサポート的な印象であった男性の育児・家事への参画意識の改革を図るため、「ともに輝くフェスティバル」において、男性の家庭生活における活躍をテーマに実践的なセミナーを開催する。	2,000の内数
男性向け講座の開催（フレアキャンパス講座）	男女参画・人権課	フレアキャンパス講座内において、男性向け講座を開催し、男性の家事・育児等への積極的な参画を推進する。	3,212の内数
子育て応援推進費（うち「とくしま子育て大賞」）（再掲）	次世代育成・青少年課	県内の「イクメン・カジダン」、子育て支援に取り組む「企業・団体」や子育て支援活動に熱心な「シニア団体」を「とくしま子育て大賞」として表彰し、その活動を広く紹介することにより、社会全体で子育てを応援する気運の醸成と環境づくりを推進する。	545
子育てパパ・ママサポート事業（うち「パパの子育て応援プロジェクト」）	次世代育成・青少年課	男性の育児・家事参加を促進するため、産後の女性の心身の変化や育児・家事力向上をテーマとした講座等の開催、啓発冊子の作成等を行う。	1,688
「働くパパママ」就業促進事業（再掲）	労働雇用戦略課	女性が結婚・出産育児等にかかわらず、安心して働くことができる環境を整備するとともに、男性の育児参加を促進する。 ①「はぐくみ支援企業」の認証・表彰 ②専門知識を持つアドバイザーを事業所に派遣	554
家庭教育推進・強化事業（うち「父親力」ルネサンス推進講座）	総合教育センター	父親の家庭教育・地域教育への参画を推進するため、講座を開講し、男女共同参画、ワークライフバランス意識を持ち、地域教育の充実や企画に取り組もうとする父親を支援する。	206

(3) 多様なライフスタイルに対応した子育てや介護の支援策の充実

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
ときわプラザ（こども室）の管理運営	男女参画・人権課	講座、相談等で、ときわプラザを利用する方のお子様をお預かりしている（指定管理者）	5,519
男性の家庭生活における活躍の発信（ともに輝くフェスティバル）（再掲）	男女参画・人権課	これまでサポート的な印象であった男性の育児・家事への参画意識の改革を図るため、「ともに輝くフェスティバル」において、男性の家庭生活における活躍をテーマに実践的なセミナーを開催する。	2,000の内数
地域の子育て力アップ事業	次世代育成・青少年課	核家族化や地域のつながりの希薄化などによる子育て家庭の負担感を解消するため、地域の子育て支援活動の核となる人材の育成や、子育て支援の実践者を匠として登録し、子育てサークル等へ派遣により、相談・助言や講演等を行う。	389
認定こども園整備事業費補助金	次世代育成・青少年課	教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業等に対し補助を行う。	574,000
放課後子ども総合プラン推進事業	次世代育成・青少年課	「放課後子ども総合プラン」に基づき、すべての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進する。	42,764
地域子育て総合支援交付金事業（病児・病後児保育事業）	次世代育成・青少年課	病児等について、病院、保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を実施する。 ・病児対応型 ・病後児対応型 ・体調不良児対応型 ・非施設型（訪問型）	89,097
病院内保育所運営費補助事業	医療政策課	病院に従事する職員のために保育施設を運営する事業について助成し、医療従事者の離職防止及び再就業を促進する。	56,268
ファミリー・サポート・センター機能強化事業	労働雇用戦略課	県下ファミサポの全体の質の向上と病児・病後児預かりの推進を図るため、連絡会議を開催するとともに、会員向け講習会を実施する。	2,000
「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」推進事業	学校教育課	平成27年3月に「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」を策定し、「家庭や地域社会との連携の推進」を基本方針の一つに掲げ、その啓発・普及に取り組んでいる。地域の実態や保護者のニーズを把握しつつ、子どもの育ちを大切にする教育を推進することを目指し、子育て支援活動や預かり保育・延長保育を充実させるため、県・設置者・各施設それぞれが、幼児教育振興に向けた施策を推進する。	—

(4) 職場におけるハラスメントの防止対策の推進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
労働者サポート事業（再掲）	労働雇用戦略課	労働問題全般について相談に応じるとともに、法改正及び現在の社会情勢に対応した労働関連の取組に関する知識の向上を図るため、周知・啓発のための広報の実施及びセミナーを開催する。	587

主要課題3 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

(1) 政策・方針決定過程への女性の参画の促進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
女性県職員の管理職への登用	人事課	「徳島県女性職員の登用等に関する計画」に基づき、女性職員に多様な職務経験を付与するとともに、研修の機会を充実し、意欲と能力のある女性職員の育成・登用に努める。	238
「とくしまフューチャアカデミー」創設事業（再掲）	男女参画・人権課	経済分野や行政分野における政策・方針決定過程への女性・若者の参画拡大を図るため、産学民官が連携した人材育成機能を備えた実践の場をときわプラザに創設し、女性活躍の質の向上をすそ野拡大を図る。	3,000
県審議会等への女性委員の登用促進	男女参画・人権課	県の審議会等における女性委員の選任割合について、全国トップクラスの水準を堅持することを目標に、女性の参画拡大を図る。	—
市町村男女共同参画行政主管課長会議	男女参画・人権課	男女共同参画基本計画・女性活躍推進法推進計画の策定など、市町村が行う男女共同参画への取組みが一層充実するよう、情報提供等を行う。	—
女性の「はたらく力」ステップアップ事業（再掲）	労働雇用戦略課	女性の活躍を促進するため、再就職を希望する女性に対し、基礎講習と職業体験を組み合わせた講座を実施するとともに、商工団体と連携した就職支援を行う。	1,000
次世代育成支援のための職場環境整備事業（再掲）	労働雇用戦略課	県内の圧倒的多数を占める中小企業における一般事業主行動計画等の届け出を促進することにより、働きやすい職場環境の整備を図る。	4,656
農業協同組合における女性役員の登用促進	農林水産政策課	多様な視点から農協改革を促進するため、農協の経営における女性の参画及び女性役員の登用が促進されるよう指導等を行う。	—
女性農業者の農業委員への登用	農林水産政策課	平成30年に行われる県内5市町村農業委員の改選に向け、より一層女性農業委員の登用が進むよう、各種説明会や研修にて情報提供を行う。	—
徳島県機構集積支援事業	農林水産政策課	女性の農業委員への登用促進及び女性農業委員の組織化を図るため、農業委員会ネットワーク機構である（一社）徳島県農業会議を通じて活動を支援する。	20,000
青少年団体指導者研修事業（徳島県婦人団体連合会関係）	生涯学習課	地域の課題解決のための活動発表大会（婦人問題調査研究大会）や研修会を開催し、女性教育の振興と人材の育成を行う。	216の内数

(2)男女共同参画を推進するグローバル人材の養成

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
とくしま「消費者教育人材バンク」	消費者くらし政策課	学校や地域、職場など、それぞれの特性に応じた消費者教育を推進するために、より高度な知識・技術を有する専門家を発掘し、ニーズに応じた消費者教育や消費者被害防止に向けた啓発を実施する。	1,900
くらしのサポーター・消費生活コーディネーター地域連携強化事業	消費者くらし政策課	くらしのサポーター・消費生活コーディネーターと連携を深めた各地域での事業を実施することにより、地域の消費者活動の人材の育成と充実を図る。	7,025
地域活動リーダー養成講座（フレアキャンパス講座）	男女参画・人権課	地域の課題に対して男女共同参画の視点を持って活動する「地域活動リーダー」の養成を目的とし、市町村への出前講座を実施する。	3,212の内数
とくしまパートナーシップ推進事業	県民環境政策課	NPO、ボランティア、地域づくりなどの県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するため、「とくしま県民活動プラザ」を拠点として、活動・交流の場の提供など各種支援事業を実施する。	41,337
徳島グローバルスタンダード人材育成事業	学校教育課	友好協定を締結しているドイツ・ニーダーザクセン州や経済交流が活発化するアジア諸地域との間で、学校間交流促進による教育環境の国際化を図り、世界基準（グローバルスタンダード）での教育展開を行う。	4,600
帰国・外国人児童生徒“いきいき”事業	学校教育課	NPO等との協働により、帰国・外国人児童生徒に対する日本語支援を行うとともに、日本語講師の指導力向上研修や関係機関との連絡協議会を開催し、国際理解教育の活性化及び一層の充実を図る。	5,058
Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業	学校教育課	小・中・高の発達段階に応じた外国人との交流や英語での体験活動の機会を創造し、他者と協働しながら未来を拓くことのできるグローバル人材を育成する。	21,304
青少年団体各種派遣事業（国際女性教育振興会関係）	生涯学習課	一般社団法人国際女性教育振興会が行う「男女共同参画アドバイザー海外視察研修」への参加を支援し、国際的視野を持つ女性リーダーの育成を図る。	495の内数

基本方針Ⅱ 安全・安心に暮らせる環境づくり

主要課題4 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1)女性に対する暴力根絶のための基盤づくり

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
安全で安心なまちづくり推進事業	消費者くらし政策課	安全で安心なまちづくりを総合的に推進し、県民が安全で安心して暮らすことができる社会の実現を図るための取り組みを展開する。	264
こども女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）の運営	男女参画・人権課	要保護女子等（DV被害者を含む。）の早期発見に努め、必要な相談、調査、判定、指導・援助及び一時保護を行う。	29,916
配偶者からの暴力に関する相談機関等連絡会議の開催	男女参画・人権課	配偶者からの暴力に係わる相談を受けている機関等がお互いに連携し、相談体制の充実を図るとともに、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に資するため、連絡会議を開催する。	29,916の内数
男女協調週間推進事業	男女参画・人権課	男女共同参画社会実現のため、講座等の開催等により、男女共同参画や女性問題についての啓発、女性の社会参画の促進、及び女性団体の活動等の活性化を図る。	3,212の内数
「ストップDV！」強化推進事業	男女参画・人権課	平成21年3月「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」を改定し、これを機に県民の配偶者からの暴力に対する理解を深めるため、強化月間を設け集中的に取り組む。	3,165の内数
若年層からの「ストップ！DV」推進事業	男女参画・人権課	重大な人権侵害であるDV根絶のため、「DVの被害者も加害者も発生させない」という視点から、デートDV防止セミナーの拡充等、若年層からのDV予防教育・啓発を実施する。	1,934
性暴力被害者支援センター運営事業	男女参画・人権課	性暴力被害者からの相談を受け付け、関係機関と連携して支援を行う性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま（中央・南部・西部）」の運営を行う。	10,587
南阿波DV対策推進事業	南部総合県民局保健福祉環境部	南部圏域住民のDV被害者の発生防止と早期発見・早期対応につなげるため、職員が講師となり、夫や恋人との関係を考える講座やDV防止啓発出前講座を実施するとともに、パネル展を開催する。	—
若者から若者へ！つながるこころの居場所づくり事業	南部総合県民局保健福祉環境部	若年層の自殺予防のために、こころの健康等専門知識を有する看護学生等を「こころの居場所づくりメンター」として養成し、メンターによる若者を対象としたワークショップを開催するなど、自殺予防対策、デートDV防止等の取組みを効果的に展開する。	1,178
女性警察官の採用・登用の拡大	警務課	徳島県警察女性警察官採用・登用拡大推進計画（平成34年4月1日までに警察官に占める女性警察官の割合が10%となることを目指す）を達成すべく、女性警察官の採用・登用拡大を図る。	—

(2)配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
こども女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）の運営（再掲）	男女参画・人権課	要保護女子等（DV被害者を含む。）の早期発見に努め、必要な相談、調査、判定、指導・援助及び一時保護を行う。	29,916
配偶者からの暴力に関する相談機関等連絡会議の開催	男女参画・人権課	配偶者からの暴力に係わる相談を受けている機関等が互いに連携し、相談体制の充実を図るとともに、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に資するため、連絡会議を開催する。	29,916の内数
DV被害者自立支援事業	男女参画・人権課	DV被害者の安全確保と自立支援の充実を図るため、ステップハウス運営事業の実施や自立支援実践研修会を開催するとともに、民間団体が行うDV被害者自立支援事業に助成を行うなど、民間団体と協働して支援活動の充実に取り組む。また、相談窓口の広報を行うとともに、DV被害者を支援する相談員のスキルアップ研修などを実施し、支援体制の強化を図る。	3,165
婦人保護施設の運営	男女参画・人権課	要保護女子（DV被害者を含む。）を入所させて、職業指導、生活指導等を行い社会復帰を図る。	16,213
携帯用緊急通報装置貸与事業	男女参画・人権課	DV被害者の申込により、保護命令の申し立て時から保護命令期間中、被害者の位置情報がわかる通報装置を県が無償で貸与を行い、安全の確保を図る。	3,165の内数
県営住宅への優先入居	次世代育成・青少年課 こども未来応援室、住宅課	母子世帯等の福祉の向上のため、県営住宅の入居公募にあたって母子世帯等特定目的の別枠（公募枠の約2割）を確保し、住宅に困窮する母子世帯等への優先的な入居配置を図る。（特定目的分 母子、多子、高齢者、心身障がい者、平成15年7月1日から母子枠にDV被害者を含める。平成20年1月から父子世帯も対象となる。）	—
にし阿波・パープルリボン推進事業	西部総合県民局 保健福祉環境部	西部圏域住民のDV被害に関する理解の醸成を図り、被害者の早期発見と早期対応につなげるため、関係機関と連携し、連絡会議や研修会その他、パープルリボンセミナーや若い世代に対するデートDV予防などの各種啓発活動を行う。	—

(3)性犯罪、売買春、ストーカー行為等への対策の推進・強化

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
心の相談支援事業	消費者くらし政策課	自殺の危険性の高いハイリスク者に該当する犯罪被害者等を支援するため、被害者支援の関係機関や市町村の担当職員を対象とした研修会を開催するとともに、犯罪被害者への理解を醸成するために一般県民を対象とした講演会を開催する。	240
「困難を抱える青少年をサポート!」ネットワーク推進事業（うち「ユースサポーター活動促進事業」）	次世代育成・青少年課	ボランティアとしてのユースサポーターを養成し、フィルタリングソフトの活用等インターネットの適正な利用方法について小中高生や保護者に広く啓発するとともに、販売店への注意喚起（フィルタリング利用促進活動）を行う。また、補導センターと連携し、問題を抱えた青少年に対して解決に向けた支援活動を行う。	1,250
性暴力被害者支援センター運営事業（再掲）	男女参画・人権課	性暴力被害者からの相談を受け付け、関係機関と連携して支援を行う性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま（中央・南部・西部）」の運営を行う。	10,587

こども女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）の運営（再掲）	男女参画・人権課	要保護女子等（DV被害者を含む。）の早期発見に努め、必要な相談、調査、判定、指導・援助及び一時保護を行う。	29,916
婦人保護施設の運営（再掲）	男女参画・人権課	要保護女子（DV被害者を含む。）を入所させて、職業指導、生活指導等を行い社会復帰を図る。	16,213
犯罪被害者支援事業	情報発信課	性犯罪をはじめとする犯罪の被害者やその家族等を対象として、県警察犯罪被害者相談所における相談活動、「被害者の手引」等の配布による各種情報提供、関係機関・団体で構成される県及び警察署単位の犯罪被害者支援連絡協議会や民間被害者支援団体との連携による広報・啓発活動等を行う。	340
地域安全活動推進事業（子ども110番の家及び車）	生活安全企画課	児童、生徒や女性が犯罪の被害に遭うことなく、安心して登下校等ができるよう、通学路周辺の民家、商店並びに車両を選定し、児童が助けを求めてきた場合の保護や110番通報を依頼すると共に、ステッカー等で「子ども110番の家及び車」であることを明示し、地域ぐるみで子どもや女性の安全を守る運動に取り組む。	640
小中高生のインターネット利用に起因する犯罪被害の未然防止事業	少年女性安全対策課	全国的に小中高生が被害者となるインターネット利用に起因する犯罪が増加している現状を鑑み、これら被害等の未然防止のため、あらゆる機会を捉え、啓発活動等を実施する。	—

主要課題5 生涯にわたる健康づくりへの支援

(1)男女共同参画と医療・健康・スポーツ

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
医療とくしま情報化推進事業	医療政策課	性別に配慮した医療の提供状況など、医療機関の機能を、ホームページ「医療とくしま」において情報提供する。	289
生涯を通じた女性の健康支援事業 （健康教育） （女性健康支援センター）	健康増進課	思春期から更年期に至る女性がその健康状態に応じた確に自己管理を行うことができるよう、保健所等において、健康教室や講演会を開催するとともに、相談体制を構築し、生涯を通じた女性の健康の保持増進を図る。	266
とくしままるごと健康づくり事業	健康増進課	糖尿病をはじめとする生活習慣病は重要な課題であることから、生活習慣の改善やハイリスク者対策などの生活習慣病対策を総合的かつ効果的・効率的に推進し、より一層の改善を図り、「健康とくしま」を実現する。	7,520
とくしま「がん検診・受診率アップ」総合戦略事業	健康増進課	乳がん・子宮がんによる死亡者を減少させるため、早期発見・早期治療につながるがん検診を、県内市町村で広域的に実施し、受診しやすい体制を整備するとともに、がん検診の受診促進を図る。	2,000
HPVワクチン効果検証事業	健康増進課	がん登録のがん情報の分析にあわせて、HPVワクチン接種に関するデータ入力を行い、その結果を専門家が分析することにより、ワクチン接種の効果について検証を行う。	404
エイズ対策促進事業	健康増進課 感染症・疾病対策室	エイズの予防知識の普及啓発、相談検査体制の充実により、エイズのまん延防止を図る。	3,734
「ストップ・ザ・ドラッグ」総合対策事業	薬務課	徳島県薬物乱用対策推進本部の下、関係機関・団体が連携し薬物乱用防止について広報啓発等の活動を推進する。	1,982
「自殺予防サポーター」の養成	保健福祉政策課	「自殺のサインに気づき、声をかけ、話を聴き、必要に応じて専門家につなぎ、見守る」といった役割を担う自殺予防サポーターを市町村、関係団体と連携し養成する。	—
労働者サポート事業 （再掲）	労働雇用戦略課	労働問題全般について相談に応じるとともに、法改正及び現在の社会情勢に対応した労働関連の取組に関する知識の向上を図るため、周知・啓発のための広報の実施及びセミナーを開催する。	587
とくしま食育・地産地消推進事業	もうかるブランド推進課	野菜摂取量アップ及び県産野菜の消費拡大を図るため、野菜料理コンクールを実施し、県産野菜を利用して簡単に調理できる野菜料理レシピを募集し、広く発信する。	1,850
スポーツアプローチ推進事業	県民スポーツ課	スポーツを通じて県民の元気を創造する「スポーツ王国とくしま」づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの基盤強化を行うとともに、総合型クラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進する。	15,384
あわ女アスリート医科学サポートアシスト事業	県民スポーツ課	女性アスリートの競技力の向上、傷害の防止等による競技生活の延伸、活躍の幅の拡大を図るため、女性アスリートを取り巻く課題について、産学民官の連携のもと対策を検証し、強化支援策の構築・実施を行う。	4,345

徳島県学校食育推進 ワーアップ作戦	体育学校安全 課	児童生徒に望ましい食習慣を身につけさせ、食に対する感謝の心を育てるため、栄養教諭や学校栄養職員が、担任とともに、県内全ての公立小・中学校で食に関する授業を実施し、地域の実態や児童生徒の発達に応じた系統的・体系的な食育推進を図る。	—
薬物乱用防止教育の充 実	体育学校安全 課	薬物乱用防止教室を行う指導者の指導力向上を図るため、学校薬剤師・警察職員・教職員等を対象に研修会を開催し、薬物乱用防止教育を推進する。 また、児童生徒を対象にした「喫煙・飲酒・薬物乱用防止教室」を学校で開催する。	316

(2)妊娠・出産等に関する健康支援

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
育まれた命を守る体制 整備事業	健康増進課	妊産婦・乳幼児の健康の保持増進を図るため、小冊子「パパ・ママポケット」の配布等により、母子保健及び母子衛生等の知識の普及啓発並びに保健指導等を行う。	84
周産期医療体制確立事 業	健康増進課	地域において妊娠、出産から新生児期に至る高度専門的な医療を効果的に提供する総合的な周産期医療体制を整備し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりの推進を図る。	7,470
地域周産期母子医療セ ンター運営事業	健康増進課	地域において出産前の母体、胎児及び新生児の一貫した管理を行う比較的高度な医療を提供する施設（地域周産期母子医療センター）に対する運営費の補助を行い、もって本県周産期医療体制の充実を図る。	28,273
子どもはぐくみ医療助 成費	健康増進課	子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進するため、市町村が行う子どもの医療費助成事業に対して、補助金を交付する。（平成29年度から、対象を中学校修了まで拡大（入通院とも））	1,315,012
生涯を通じた女性の健 康支援事業 （不妊専門相談セン ター）	健康増進課	徳島大学病院において、不妊・不育に悩む夫婦等に対し、各人の健康状態に応じた的確な不妊・不育の治療方法等について、医師及び助産師による相談指導を実施する。	2,262
こうのとりの支援事業 （不妊治療費助成事 業）	健康増進課	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる不妊治療に要する費用の一部を助成する。 また、出生率の高い凍結融解胚移植を促進するため、胚を凍結保存する場合、さらに、男性不妊治療の手術後に精子等の凍結保存をした場合には、上乗せで費用の一部を助成する。	211,704
若者世代のライフプラ ン推進事業	健康増進課	大学生、中高生等の若い世代が、結婚を見据えたライフプランを設計できるよう、安全安心な妊娠・出産を含めた妊娠適齢期等の正しい知識の普及啓発を推進する。	980
子育て世代包括支援セ ンター推進事業	健康増進課	妊娠から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援が行えるよう、市町村保健師等に対する専門職員研修・講演会を実施するとともに、支援体制の整備のため検討会議を開催する。	1,185

主要課題6 様々な困難を抱える人々が安心して暮らせる環境の整備

(1) 貧困等の生活上の困難に直面した女性等への支援

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
県営住宅への優先入居（再掲）	次世代育成・青少年課こども未来応援室、住宅課	母子世帯等の福祉の向上のため、県営住宅の入居公募にあたって母子世帯等特定目的の別枠（公募枠の約2割）を確保し、住宅に困窮する母子世帯等への優先的な入居配置を図る。（特定目的分 母子、多子、高齢者、心身障害者、平成15年7月1日から母子枠にDV被害者を含める。平成20年1月から父子世帯も対象となる。）	—
児童扶養手当支給	次世代育成・青少年課こども未来応援室	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、その児童の父、母又はそれらの児童を養育している者に対し、児童扶養手当を支給する。所得により、一部支給と全部支給に区別される。また、児童の数により加算される。	853,150
児童保護措置費（母子生活支援施設・助産施設分）	次世代育成・青少年課こども未来応援室	配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を保護する施設への措置費及び経済的理由で入院助産を受けることができない妊産婦が助産を受けるために必要な経費	32,013
ひとり親家庭等医療費助成事業	次世代育成・青少年課こども未来応援室	ひとり親家庭の父又は母及びその扶養する児童並びに父母のいない児童に対し、医療費の一部（入院及び児童の通院に係る保険の対象となった医療費のうち自己負担の一部）を助成する。対象世帯は、前年の所得が児童扶養手当受給水準世帯に限る。	39,542
ひとり親家庭等自立支援給付事業	次世代育成・青少年課こども未来応援室	母子家庭の母又は父子家庭の父の自立に必要な雇用の安定と就職の促進を図るため、母子家庭の母又は父子家庭の父の能力開発に必要な経費の一部を支給したり、資格取得期間中の生活費の一部を支給する。	20,914
母子・父子自立支援員の設置	次世代育成・青少年課こども未来応援室	各県福祉に関する事務所に母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭や寡婦の様々な相談に応じ、自立に必要な指導及び情報提供を行い、母子家庭等の福祉の増進に努める。	23,016
母子世帯小口資金貸付	次世代育成・青少年課こども未来応援室	母子世帯が少額の資金を必要としたとき、資金を貸し付ける。県は、実施市町村の自主財源と同額を該当市町村に貸し付ける。市町村の母子会が、必要とする母子世帯に、貸付期間1年、無利子で貸し付ける。	1,100
母子父子寡婦福祉資金貸付金事業	次世代育成・青少年課こども未来応援室	母子家庭、父子家庭及び寡婦等に資金を無利子または低利で貸し付けることにより、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて児童の福祉を増進する。貸付資金の種類は12種類	229,164
ひとり親家庭等まると応援事業	次世代育成・青少年課こども未来応援室	ひとり親家庭等を対象に、就労に役立つ講習会の実施や情報提供、個々の状況に合った就労支援等を実施する「就業サポート」、各種相談に応じるとともに、家庭生活支援員を派遣する等ひとり親家庭等の生活面での支援を行う「生活サポート」、ひとり親家庭等の子どもを対象に児童訪問援助員（ホームフレンド）を派遣する「子どものサポート」を総合的に実施することにより、ひとり親家庭等の福祉向上や自立支援を図る。	22,604
生活困窮者自立支援事業	国保・自立支援課	生活困窮者からの相談に対し、個々人の状況に応じた支援計画を作成し、住居の確保、就労、家計の再建等の生活困窮課題を解決する。	59,297
子どもの「家庭と学び」のサポート事業	国保・自立支援課	生活困窮家庭の中高生を対象に、学習教室、高校中退防止支援、家庭訪問等を実施する。	7,000

労働者サポート事業 (再掲)	労働雇用戦略 課	労働問題全般について相談に応じるとともに、法改正及び現在の社会情勢に対応した労働関連の取組に関する知識の向上を図るため、周知・啓発のための広報の実施及びセミナーを開催する。	587
-------------------	-------------	--	-----

(2)高齢者・障がい者・外国人等が安心して暮らせる環境整備

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
認知症総合支援事業	長寿いきがい課	認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指し、認知症についての正しい知識を持ち、地域での認知症の人の身近な応援者となる「認知症サポーター」の養成を強化し、「早期発見・早期対応」、「地域の見守り機能の強化」などに向けた取組を行っている。また、9月21日の「世界アルツハイマーデー」から1か月間を「徳島県認知症対策普及・啓発推進月間」と位置づけ、市町村や関係機関と一体となった普及啓発の取組を実施している。	16,220
高齢者安心安全普及事業	長寿いきがい課	市町村や地域包括支援センター、介護保険施設等職員を対象とした高齢者虐待の防止や成年後見制度に係る研修会を行う。	200
地域包括ケアシステム構築支援事業（地域包括ケアシステムサポート事業）	長寿いきがい課	地域包括ケアシステムの構築を目的とした取組を進める市町村に対し、支援を行うとともに、その成果の普及に努め県内における地域包括ケアシステム構築の推進を図っている。	1,900
児童発達支援事業	障がい福祉課	未就学の障がい児に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行う。	950,000 の内数
放課後等デイサービス事業	障がい福祉課	学校に就学している障がい児に対して、授業の終了後や休業日に生活能力の向上のために必要な訓練を行うとともに、社会との交流を促進する。	950,000 の内数
ショートステイ事業	障がい福祉課	居宅においてその介護を行う者の疾病等の理由により、施設等への短期間の入所を必要とする障がい者等に対し、入浴・食事等の介護、その他必要な支援を行う。	37,557
ホームヘルプサービス事業	障がい福祉課	在宅の身体障がい者、知的障がい者及び障がい児の家庭等へホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行うことにより、安定した日常生活が営めるよう支援を行う。	537,482
自立支援医療費（更生医療）の給付	障がい福祉課	身体障がい者に対して、必要と認められる医療の給付を行い、その障がいを除去又は軽減して、職業能力の増進あるいは日常生活を容易にすること等により、身体障がい者の更生を図る。	332,384
心身障がい者（児）歯科診療事業	障がい福祉課	一般の歯科診療所では対応が困難な心身障がい者（児）の歯科診療を実施する。	5,798
重度身体障がい者住宅改造成事業	障がい福祉課	重度身体障がい者が、自己の身辺処理等日常生活動作を他人の介助に依存する状況から脱却し、身辺自立の促進と家族の負担を軽減するため、住宅改造成に要する経費を助成する。	1,094

障がい者社会参加サポート事業	障がい福祉課	障がい者のコミュニケーション手段等を確保するため、手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員、点訳奉仕員、音訳奉仕員など専門的知識・技能を有する各種人材を養成する。	4,831
特別障がい者手当等給付事業	障がい福祉課	在宅の障がい児（者）に対し、より重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給することにより、福祉の増進を図る。	67,080
心身障がい児（者）扶養共済制度	障がい者相談支援センター	心身障がい者（児）を扶養する者が、保護者の相互扶助の精神に基づいて、その生存中毎月一定の掛金を拠出し、万一のことがあった場合、後に残された心身障がい者（児）に終身一定の年金を支給し、心身障がい者（児）の生活の安定と福祉の増進を図る。	217,283
身体障がい者（児）補装具費	障がい福祉課	身体障がい者（児）の失われた部位、欠陥のある部分を補って、必要な身体機能を獲得し、あるいは補うために用いられる用具の交付（修理）を行い、身体障がい者の職業その他日常生活の能率の向上を図る。	44,954
軽度、中等度難聴児・子育て支援事業	障がい福祉課	身体障害者手帳の交付対象とならない、軽度、中等度難聴児に対し補聴器購入費用の一部を助成することにより、言語の習得や教育等における発達を支援し、保護者と児童にとっての健全な育成環境を確保する。	877
障がい者交流プラザの管理運営	障がい福祉課	「障がい者の活動と交流の拠点」である「障がい者交流プラザ」の管理運営を行い、障がいのある人もない人もスポーツや芸術・文化活動等を通じて、社会参加と交流を促進する。	179,451
とくしま発達障がい者総合支援事業	発達障がい者総合支援センター	発達障がい者が自立し安定した生活を送ることができるようにするため、発達障がい者総合支援ゾーンにおける基幹施設である「発達障がい者総合支援センター ハナミズキ」と西部の拠点である「アイリス」において、福祉、教育、医療、就労の関係機関と連携を図りつつ各種支援施策を推進する。	16,598
地域で支える発達障がい者支援事業	発達障がい者総合支援センター	発達障がい児の子育て応援や就労に向けたスキルアップ支援、さらなる普及啓発の推進等により、就学前から就労に至るまで地域の関係機関が連携し、切れ目のない支援を実施するとともに、障がいのある人もない人も地域社会において共生する社会の実現を目指す。	3,170
外国人にやさしい徳島づくり推進事業	国際課	①多言語（英語、中国語）による生活ガイドによる情報提供 ②生活支援講座（日本語教室）の開催 ③外国語対応相談員による外国人生活相談事業 ④子育てサロン（日本語教室の受講者を対象とした託児サービス）およびサマースクールの開設 ⑤災害時の外国人支援に関する会議・研修会および在住外国人向け防災啓発活動の実施 ⑥日本語教材の作成	13,874
国際交流・協力ボランティア普及事業	国際課	①地域イベント・学校への在県外国人等の派遣による国際理解の促進 ②日本語指導ボランティアの養成 ③国際理解等の専門ボランティアの養成 ④地域の外国人支援の中核となりうる「地域共生サポーター」およびボランティアの募集・登録、行政機関・支援団体等による相互の情報交換や取組協議および研修会の開催、地域における生活支援講座（日本語教室）の開催 ⑤国際理解を推進し人材を育成するための「国際理解支援フォーラム」の開催	9,650

ユニバーサルなまちづくりの推進	建設管理課	「徳島県ユニバーサルデザインによるまちづくりの推進に関する条例」等に基づき、住宅営繕事業、道路事業等を実施し、障がい者、高齢者等を問わず、全ての人が安全・快適に暮らせるまちづくりを推進する。	—
徳島グローバルスタンダード人材育成事業（再掲）	学校教育課	友好協定を締結しているドイツ・ニーダーザクセン州や経済交流が活発化するアジア諸地域との間で、学校間交流促進による教育環境の国際化を図り、世界基準（グローバルスタンダード）での教育展開を行う。	4,600
帰国・外国人児童生徒“いきいき”事業（再掲）	学校教育課	NPO等との協働により、帰国・外国人児童生徒に対する日本語支援を行うとともに、日本語講師の指導力向上研修や関係機関との連絡協議会を開催し、国際理解教育の活性化及び一層の充実を図る。	5,058
Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業（再掲）	学校教育課	小・中・高の発達段階に応じた外国人との交流や英語での体験活動の機会を創造し、他者と協働しながら未来を拓くことのできるグローバル人材を育成する。	21,304
発達障がい者等パートナー養成講座	総合教育センター	発達障がい者等について、県民の方々に理解を促し、共生社会の実現に向けて「発達障がい者等パートナー」を養成することを目的とした研修講座を開催する。	228

基本方針Ⅲ 互いに支え合う家庭・地域づくり

主要課題7 男女共同参画の推進に向けた意識づくり

(1) 男女共同参画に関する広報・啓発の推進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
男女共同参画交流センター推進事業	男女参画・人権課	男女共同参画社会の実現に向けた、 ①総合相談 ②情報収集・提供 ③各種講座 などの様々な推進事業を実施する。	11,878の内数
フレアキャンパス講座	男女参画・人権課	ときわプラザ(男女共同参画交流センター)において、NPO等民間団体と協働し、男女共同参画に資するテーマによる各種講座を実施するとともに、地域活動リーダーの養成を目的とした市町村への出前講座等を実施する。	3,212
男女協調週間推進事業（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画社会実現のため、講座等の開催等により、男女共同参画や女性問題についての啓発、女性の社会参画の促進、及び女性団体の活動等の活性化を図る。	3,212の内数
「ともに輝くフェスティバル」開催事業	男女参画・人権課	平成28年4月に全面施行された「女性活躍推進法」の周知、女性活躍の更なる機運醸成、男性を含めた社会全体の意識変革を促すため、女性団体や経済団体等と連携した広報・啓発イベントを実施する。	2,000
「ストップDV！」強化推進事業（再掲）	男女参画・人権課	平成21年3月「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」を改定し、これを機に県民の配偶者からの暴力に対する理解を深めるため、強化月間を設け集中的に取り組む。	3,165の内数
若年層からの「ストップDV」推進事業（再掲）	男女参画・人権課	重大な人権侵害であるDV根絶のため、「DVの被害者も加害者も発生させない」という視点から、デートDV防止セミナーの拡充等、若年層からのDV予防教育・啓発を実施する。	1,934

(2) 男性にとっての男女共同参画の推進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
フレアとくしま相談室	男女参画・人権課	男女共同参画に係る種々の相談に応じるため、ときわプラザ（男女共同参画交流センター）に相談員を配置する。相談は、電話及び面談によって行う。（H24年6月から男性を対象とした面接相談を実施）	—
男性の家庭生活における活躍の発信（ともに輝くフェスティバル）	男女参画・人権課	これまでサポート的な印象であった男性の育児・家事への参画意識の改革を図るため、「ともに輝くフェスティバル」において、男性の家庭生活における活躍をテーマに実践的なセミナーを開催する。	2,000の内数
男性向け講座の開催（フレアキャンパス講座）	男女参画・人権課	フレアキャンパス講座内において、男性向け講座を開催し、男性の家事・育児等への積極的な参画を推進する。	3,212の内数
子育てパパ・ママサポート事業（うち「パパの子育て応援プロジェクト」）（再掲）	次世代育成・青少年課	男性の育児・家事参加を促進するため、産後の女性の心身の変化や育児・家事力向上をテーマとした講座等の開催、啓発冊子の作成等を行う。	1,688

「働くパパママ」就業促進事業（再掲）	労働雇用戦略課	女性が結婚・出産育児等にかかわらず、安心して働くことができる環境を整備するとともに、男性の育児参加を促進する。 ①「はぐくみ支援企業」の認証・表彰 ②専門知識を持つアドバイザーを事業所に派遣	554
--------------------	---------	---	-----

(3)総合相談体制の充実・強化

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
フレアとくしま相談室（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画に係る種々の相談に応じるため、ときわプラザ（男女共同参画交流センター）に相談員を配置する。相談は、電話及び面談によって行う。（H24年6月から男性を対象とした面接相談を実施）	—
こども女性相談センター運営事業（女性の悩み110番）	男女参画・人権課	要保護女子等（DV被害者を含む。）の早期発見に努め、必要な相談、調査、判定、指導・援助及び一時保護を行う。	29,916の内数

主要課題8 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

(1) 人権尊重と男女平等を推進する教育・学習の充実

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
県立総合大学校推進事業	県立総合大学校本部	21世紀を担う人材育成に向けた「県民“まなび”拠点」である徳島県立総合大学校の機能の充実・強化を図るため、ワンスアップ総合窓口の設置、各種講座の開催、人材の育成・活用、とくしま政策研究センターの運営、学習情報の集積・発信等を行う。	8,131
とくしま科学技術アカデミーステップアップ事業	県立総合大学校本部	地域産業の飛躍を支える科学技術の未来を切り拓く人材を育成するため、高等教育機関等と連携し、県内の小中高校生に対して、科学に対する興味・関心を喚起する実践的な学習の機会を提供する。	3,464
男女共同参画交流センター推進事業（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画社会の実現に向けた、 ①総合相談 ②情報収集・提供 ③各種講座 などの様々な推進事業を実施する。	11,878の内数
フレアキャンパス講座（再掲）	男女参画・人権課	ときわプラザ（男女共同参画交流センター）において、NPO等民間団体と協働し、男女共同参画に資するテーマによる各種講座を実施するとともに、地域活動リーダーの養成を目的とした市町村への出前講座等を実施する。	3,212
理系女子応援講座（フレアキャンパス講座）（再掲）	男女参画・人権課	女子中学生とその保護者を対象に、女性の職業生活における活躍促進に向けて、女性の進出の少ない理工系分野における女性参画を加速させるため、理工系分野に対する興味、関心や理解を向上させる講座を開催する。	3,212の内数
男女協調週間推進事業（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画社会実現のため、講座等の開催等により、男女共同参画や女性問題についての啓発、女性の社会参画の促進、及び女性団体の活動等の活性化を図る。	3,212の内数
教職員研修	教職員課	教職員が社会の実態を把握し、児童生徒の発達段階に応じ、性に関する個別指導、全体指導に取り組めるよう研修を深め、指導力の向上を図る。	—
教職員研修	教職員課	教職員に対し、男女共同参画に関する理解を深め、指導力の向上を図るための研修及び学習機会を充実する。	—
未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト	学校教育課	児童生徒の望ましい勤労観・職業観の確立及び起業家マインドの育成を図るため、小中高校生による起業体験や高校生による「ものづくり」の推進、児童生徒・教員・保護者を対象とした県内企業見学バスツアーを実施する。	13,000
徳島グローバルスタンダード人材育成事業（再掲）	学校教育課	友好協定を締結しているドイツ・ニーダーザクセン州や経済交流が活発化するアジア諸地域との間で、学校間交流促進による教育環境の国際化を図り、世界基準（グローバルスタンダード）での教育展開を行う。	4,600

帰国・外国人児童生徒 “いきいき”事業（再掲）	学校教育課	NPO等との協働により、帰国・外国人児童生徒に対する日本語支援を行うとともに、日本語講師の指導力向上研修や関係機関との連絡協議会を開催し、国際理解教育の活性化及び一層の充実を図る。	5,058
Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業（再掲）	学校教育課	小・中・高の発達段階に応じた外国人との交流や英語での体験活動の機会を創造し、他者と協働しながら未来を拓くことのできるグローバル人材を育成する。	21,304
めざせ!!「Super Student」プロジェクト（科学五輪チャレンジ）	学校教育課	目的： 科学で世界に挑む人材育成を目指し、県科学技術憲章の精神に則り、科学五輪レベルの高度な実験・実習等を行う。（世界大会本選出場、全国大会上位へ） 内容： 【科学五輪講習会：6月～2月の土・日曜日】 科学五輪5分野（化学、生物学、数学、地学、物理学）の実験・実習・問題演習。 【科学の甲子園県大会：11月】 【科学の甲子園Jr県大会：8月】 科学に関する筆記・実技競技を実施。 全国大会出場チーム選考を兼ねる。	2,800
「“あわ”じんけん講座」事業 人権学習プログラム開発事業	人権教育課	徳島県人権教育推進方針に基づき、各学校における人権教育を充実・推進するため、教員の人権意識の高揚を図り、人権及び人権問題に関する理解・認識を深め、人権教育の指導力を高める。また、人権教育指導者用手引書「“あわ”人権学習ハンドブック」の効果的な活用を図り、人権学習の授業改善につながる体験的参加型学習を活用した具体的な指導方法の工夫改善を行う。	465 302
学校における「性に関する指導」	体育学校安全課	学校における「性に関する指導」にあたっては、学習指導要領にのっとり、児童生徒が人間尊重の精神に基づいて、健全な異性観も持ち、望ましい行動がとれるよう教育活動全体を通じて、計画的に進める。 また、学校教育における「性に関する指導」の指導者の養成と指導力の向上について研修を実施する。	33
生涯学習情報システムの運営	総合教育センター	収集した生涯学習情報（講座・イベント情報、人材・指導者情報、団体・サークル情報、施設情報、視聴覚情報、図書情報）を「徳島県立総合高等学校（まなびーあ徳島）」をはじめ、インターネットで公開し、県民に対して学習情報の提供と学習機会の選択支援を行う。	179

(2)子どもにとっての男女共同参画の推進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
家庭の日普及啓発事業	次世代育成・青少年課	青少年育成徳島県民会議において、親子がふれあう「家庭の日」（毎月第1日曜日）の普及啓発を図るとともに、親子が共に参加し、家族や地域の人々とふれあったり、理解を深める「場」や「機会」をつくる事業を実施する。	—
「ストップ・ザ・ドラッグ」総合対策事業（再掲）	薬務課	徳島県薬物乱用対策推進本部の下、関係機関・団体が連携し薬物乱用防止について広報啓発等の活動を推進する。	1,982

「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」推進事業（再掲）	学校教育課	平成27年3月に「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」を策定し、「家庭や地域社会との連携の推進」を基本方針の一つに掲げ、その啓発・普及に取り組んでいる。地域の実態や保護者のニーズを把握しつつ、子どもの育ちを大切にする教育を推進することを目指し、子育て支援活動や預かり保育・延長保育を充実させるため、県・設置者・各施設それぞれが、幼児教育振興に向けた施策を推進する。	—
阿波っ子“いきいき”未来応援プロジェクト（スクールカウンセラーの活用）	人権教育課	いじめや不登校等児童生徒の問題行動への対応、また、未然防止を図るため、72中学校、6高等学校、1特別支援学校を拠点校として、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教職員からの相談に対応する。また、県立学校2校と徳島市適応指導推進施設に、スクールカウンセラー各1名を常勤的に配置し、教育相談体制の充実・強化を図る。	96,535
喫煙・飲酒防止教育の充実	体育学校安全課	各学校において、児童生徒を対象にした、「喫煙・飲酒・薬物乱用防止教室」を開催する。養護教諭等を対象とした研修会において、喫煙・飲酒防止教育について一層の周知・啓発を図り、指導者の育成と指導力の向上を図る。	—
放課後子供教室推進事業	生涯学習課	放課後等の安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得た学習やスポーツ、文化活動等の取組を推進する。	54,299
家庭教育推進・強化事業（うち「父親力」ルネサンス推進講座）（再掲）	総合教育センター	父親の家庭教育・地域教育への参画を推進するため、講座を開講し、男女共同参画、ワークライフバランス意識を持ち、地域教育の充実や企画に取り組もうとする父親を支援する。	206
家庭教育推進・強化事業（うち 家庭教育推進リーダー養成事業）	生涯学習課	親の学びを支援する学習機会の充実や各地域や学校で家庭教育を牽引していく人材（とくしま親なびげーたー）の養成及びワークショップ等への派遣を行うことにより、家庭教育を支援するとともに、社会全体で家庭教育を支援する気運の醸成を図る。	2,151の内数
家庭教育推進・強化事業（うち 孫育て楽しみ隊講座）	総合教育センター	家庭や地域において子育て世代を支援できる人材の養成を目的として、祖父母世代を対象とした講座を実施し、地域ぐるみで取り組む家庭教育支援の実現を図る。	230
ファミリー体験学習推進プロジェクト	総合教育センター	家族で参加できる様々な体験活動を提供し、その活動を通して家族の絆を強めるとともに、家庭教育力の向上を図る。また、講座に参加した家族同士を繋げ、学校や地域を越えた連携を構築する。	—
児童生徒の心のサポート体制づくり推進事業	総合教育センター	不登校でひきこもり傾向にある児童生徒に対して、臨床心理学を学ぶ大学院生をライフサポーターとして家庭等へ派遣する。また不登校生徒のこころの居場所となる「ほっとスペースあせび」を開催し、学校復帰や社会的自立につながるよう支援する。	1,538

主要課題9 地域社会における男女共同参画の推進

(1) 男女共同参画と防災・減災、環境保全への寄与

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
「県防災会議」の女性委員の割合	とくしまゼロ作戦課	東日本大震災で明らかとなった、避難所の環境や被災者の心のケアなど、これまでの災害対策を取り巻く課題解決のため、県地域防災計画を策定する県防災会議の委員のうち女性委員の割合を更に拡大し、女性の視点を取り入れた災害対策をより一層進めます。	981
男女が共同して地域防災力の向上に取り組む啓発の推進	防災人材育成センター	各種防災の講座の開催等を通じて、女性の自主防災活動への参加を促進するなど、男女が共同して地域防災力の向上に取り組む啓発に努める。	20,181
防災関係講座（フレアキャンパス講座）	男女参画・人権課	男女共同参画の視点で取り組む防災対策・対応について学び、今から何をすべきなのか、どうすればできるのかを具体的に考える講座を開催する。	3,212の内数
環境首都とくしま創造センター運営事業	環境首都課	世界に誇れる「環境首都・新次元とくしま」の実現を目指し、地球温暖化対策やゴミ減量化など、各種環境施策の推進や多様な環境活動を一元的に支援するとともに、環境学習・教育を人材・知識等の面から総合的にサポートするための本格的な活動拠点である「環境首都とくしま創造センター」を運営する。	8,289
地球にやさしい環境県民運動推進事業	環境首都課	地球環境問題において特に重要な課題である地球温暖化防止やオゾン層保護に向けて、積極的、主体的な実践行動を展開するとともに、地球温暖化対策推進法に基づく地域協議会である「とくしま環境県民会議」において、各種キャンペーンを行うなど県民を挙げた取組を積極的に推進する。	6,030

(2) 地方創生の推進と男女共同参画

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
とくしまIJUターン戦略強化事業	地方創生推進課	移住交流の推進に向け、情報発信から、移住実現に至る各ステージにおける施策の進化を図るため、若者に対する効果的な情報発信や三世代移住のプロモーション、大阪発着の移住体験バスツアーなど、創意工夫を凝らした取組みを戦略的に展開する。	49,700
地域活動リーダー養成講座（フレアキャンパス講座）（再掲）	男女参画・人権課	地域の課題に対して男女共同参画の視点を持って活動する「地域活動リーダー」の養成を目的とし、市町村への出前講座を実施する。	3,212の内数
関係団体等との連携	男女参画・人権課	各種啓発事業や研修等の実施にあたり、県民、事業者、市町村、NPO等との連携を図る。	—

(3) 地域における男女共同参画推進の基盤づくり

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
地域活動リーダー養成講座（フレアキャンパス講座）（再掲）	男女参画・人権課	地域の課題に対して男女共同参画の視点を持って活動する「地域活動リーダー」の養成を目的とし、市町村への出前講座を実施する。	3,212の内数
男女共同参画推進団体、個人等への表彰制度（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画社会づくりに対する県民の一層の理解と関心を高め、男女共同参画社会の形成を促進するため、「男女共同参画立県とくしまの実現」に向けて功績のあった個人、団体等を表彰し、その功績を讃える。	71
市町村男女共同参画行政主管課長会議（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画基本計画・女性活躍推進法推進計画の策定など、市町村が行う男女共同参画への取組みが一層充実するよう、情報提供等を行う。	—
少年の日事業	次世代育成・青少年課	青少年育成徳島県民会議において、青少年の世代間交流や異年齢間交流の機会をつくる事業を実施する。	—

総合的な推進体制の整備

(1) 県の推進体制の充実

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
男女共同参画推進本部及び幹事会の開催	男女参画・人権課	庁内推進体制の拡充強化及び庁内関係部局の連携の強化を図る。	—
関係団体等との連携（再掲）	男女参画・人権課	各種啓発事業や研修等の実施にあたり、県民、事業者、市町村、NPO等との連携を図る。	—
市町村男女共同参画行政主管課長会議（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画基本計画・女性活躍推進法推進計画の策定など、市町村が行う男女共同参画への取組みが一層充実するよう、情報提供等を行う。	—
働き輝く！とくしまづくり応援事業（再掲）	労働雇用戦略課	働きやすい職場環境の整備とワーク・ライフ・バランスの実現を促進するため、「働く女性応援ネットワーク会議」及び「テレワーク活用ネットワーク会議」により、課題解決に向けた支援を実施する。	766

(2) ときわプラザ（男女共同参画交流センター）を核とした男女共同参画の推進

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
男女共同参画交流センター推進事業（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画社会の実現に向けた、 ①総合相談 ②情報収集・提供 ③各種講座 などの様々な推進事業を実施する。	11,878の内数
フレアキャンパス講座（再掲）	男女参画・人権課	ときわプラザ（男女共同参画交流センター）において、NPO等民間団体と協働し、男女共同参画に資するテーマによる各種講座を実施するとともに、地域活動リーダーの養成を目的とした市町村への出前講座等を実施する。	3,212
「とくしまフューチャアカデミー」創設事業（再掲）	男女参画・人権課	経済分野や行政分野における政策・方針決定過程への女性・若者の参画拡大を図るため、産学民官が連携した人材育成機能を備えた実践の場をときわプラザに創設し、女性活躍の質の向上をすそ野拡大を図る。	3,000

(3) 県民、事業者、市町村、NPO等との連携

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
関係団体等との連携（再掲）	男女参画・人権課	各種啓発事業や研修等の実施にあたり、県民、事業者、市町村、NPO等との連携を図る。	—
市町村男女共同参画行政主管課長会議（再掲）	男女参画・人権課	男女共同参画基本計画・女性活躍推進法推進計画の策定など、市町村が行う男女共同参画への取組みが一層充実するよう、情報提供等を行う。	—
働き輝く！とくしまづくり応援事業（再掲）	労働雇用戦略課	働きやすい職場環境の整備とワーク・ライフ・バランスの実現を促進するため、「働く女性応援ネットワーク会議」及び「テレワーク活用ネットワーク会議」により、課題解決に向けた支援を実施する。	766

(4) 施策に関する申出の処理の円滑化

施策・事業	課名	30年度施策の概要	H30当初予算額（千円）
施策に関する申出の処理	男女参画・人権課	男女共同参画の推進に関する施策又は男女共同参画の推進に影響を及ぼすと認められる施策について、県民又は事業者から申出があったときは、適切な処理に努める。	—